

平成27年10月野田市教育委員会会議録

- ◇日 時 平成27年10月28日（水）午後 1 時30分開会 午後 2 時閉会
- ◇場 所 野田市市役所 本庁舎 低層棟4階 委員会室
- ◇出席委員 東條三枝子教育長 高橋保教育委員 伊藤稔教育委員 飯田芳彦教育委員 永瀬大教育委員
- ◇説明職員 釜田正雄生涯学習部長 杉山一男生涯学習部次長（兼）教育総務課長 上原定夫青少年課長 相島一美文化センター長 寺田幸生興風図書館長 小沢道郎社会体育課長補佐 長谷川昌男学校教育部長 桑原辰夫学校教育部次長（兼）指導課長 長妻美孝学校教育部参事（兼）学校教育課長

◇書 記 松田 隆教育総務課長補佐

◇付議事件

- （1）野田市教育委員会表彰の決定について
- （2）野田市小中学校結核対策委員会委員の委嘱又は任命について

◇教育長の報告事項

- ・社会教育課
 - （1）第68回文化祭の開催について
- ・社会体育課
 - （1）健康づくりフェスティバルの実施について
 - （2）第29回野田市民駅伝競走大会の開催について
 - （3）野田市に関するスポーツ選手の活躍について
- ・青少年課
 - （1）第1回野田市青少年センター運営審議会の概要について
 - （2）オープンサタデークラブの実施状況（前期）について
 - （3）第37回野田市こどもまつりの結果について
- ・文化センター
 - （1）自主文化事業「しまじろうコンサート」の結果について
 - （2）野田市文化会館、野田市野田公民館及び野田市中央コミュニティ会館の指定管理者制度導入について
- ・指導課
 - （1）いじめ調査について
 - （2）千葉県児童生徒科学作品展について
 - （3）第69回東葛飾地方中学校駅伝競走大会の結果について
 - （4）各種大会の結果（音楽関係）について

◎東條教育長

ただいまから、平成27年10月教育委員会定例会を開会いたします。
本日、傍聴人はいらっしゃいません。
それでは、会議を始めます。
本日の会議録署名委員を飯田委員にお願いいたします。
次に、会議録承認の件に入ります。
平成27年9月定例会の会議録について確認をお願いいたします。
ご異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認め、平成27年9月定例会の会議録につきましては承認をいたします。
それでは、議案の審議に入ります。
議案第1号を議題といたします。
(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いいたします。
教育総務課長。

◎杉山教育総務課長

議案第1号 野田市教育委員会表彰の決定についてご説明申し上げます。
本案は、野田市教育委員会表彰規定に基づき、個人及び団体各位の表彰の決定をお願いするものでございます。
追加資料で、野田市教育委員会表彰規程を追加させていただいております。
それでは、当初にお配りした資料、平成27年度教育委員会表彰推薦者一覧、これに沿ってご説明を申し上げたいと思います。
受賞候補者の決定につきましては、受賞候補者選考委員会で審議いたしまして、個人5名、団体2組を受賞候補者として決定させていただきました。
2ページをごらんください。
左側に番号が振ってございますので、上から順番にご説明を申し上げます。
初めに、番号1、柳沢小学校5年生、桃井翔馬様ですが、第32回全国少年少女レスリング選手権大会、小学校5年生26キログラム級で第3位になりました。
次に、番号2、関宿小学校6年生の岩上篤詞さんですが、第32回全国少年少女レスリング選手権大会、小学校6年生50キログラム級で準優勝となりました。
次に、番号3、西武台千葉高等学校3年生の染谷翔様ですが、千葉県代表といたしまして第70回国体育大会に出場し、陸上競技少年Aの400メートルで優勝いたしました。
次に、番号4、筑波大学大学院2年生の戸邊直人様ですが、第99回日本陸上競技選手権大会走り高跳びで優勝されました。
3ページにまいります。
次に、番号5、金井伸弥様でございますが、第25回日工会展におきまして、内閣総理大臣賞を受賞されました。陶芸家の方でございますが、地元でも一般の方に陶芸の指導をなさったり、社会教育課の公民館施設等においても指導をお願いしているような経緯もございます。
ナンバー6、西武台千葉高等学校バドミントンチームでございます。千葉県代表といた

しまして、監督高瀬英雄様、荒木萌恵様、岡部天様、小沼みなみ様のチームにより、第70回国民体育大会バドミントン競技、少年女子に出場し、第3位の成績をおさめられました。

次に、番号7番、関宿中央小学校PTAでございますが、児童の安全と防犯において顕著な活動が見られまして、平成27年度優良PTAといたしまして文部科学大臣賞を受賞されました。

以上のような功績から、個人5名と団体2組について教育委員会表彰の決定をお願いしようとするものでございます。よろしくご審議をお願いいたします。

なお、決定いただいた後は、11月7日土曜日午前9時から青少年センターにおきまして表彰式を行う予定でございますので、委員の皆様にはご出席を賜りますようお願い申し上げます。

以上でございます。

◎東條教育長

ただいまの説明につきまして、何かご質問等はございますでしょうか。

ございませんでしょうか。

個人5人、団体2組ということでございます。よろしいでしょうか。

なければ、議案第1号について採決をいたします。

議案第1号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第2号を議題といたします。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いします。

学校教育課長。

◎長妻学校教育課長

それでは、議案第2号 野田市小中学校結核対策委員会委員の委嘱又は任命について提案理由をご説明いたします。

資料のほうは5ページでございます。

現在の任期が平成26年11月1日から平成27年10月31日となっておりますので、新たに平成27年11月1日から平成28年10月31日までの1年間、委員として委嘱または任命しようとするものでございます。

なお、本審議会の女性登用率は15名中6名が女性でございますので、40%となっております。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

◎東條教育長

ただいまの説明について、何かご質問等はございますでしょうか。

永瀬委員。

◎永瀬委員

今現在、野田市の小中学生で、結核により長期療養されている生徒はいらっしゃるんで

しょうか。教えてください。

◎東條教育長

学校教育課長。

◎長妻学校教育課長

現在はおりません。

以上でございます。

◎東條教育長

よろしいでしょうか。

◎永瀬委員

はい。

◎東條教育長

他にご質問はございませんでしょうか。

無ければ、議案第2号について採決をいたします。

議案第2号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

以上で本日の議案審議は終了いたします。

次に、教育長の報告事項に入ります。

報告事項に対する質問につきましては、報告事項の説明終了後に一括してご質問をお受けしたいと思います。

それでは、最初に社会教育課からお願いいたします。

生涯学習部長。

◎釜田生涯学習部長

社会教育課長が不在ですので、私のほうから、第68回野田市文化祭についてご報告させていただきます。

報告事項の1ページをご覧ください。

作品展示のほうは11月1日日曜日から3日の火曜日まで、興風会館、中央公民館、総合福祉会館、市役所を会場に1,172点の作品が展示されます。

舞台発表の部は、文化会館・大ホールで11月1日から、パンフレットの記載のとおり5日間、それから櫛のホール・小ホールでは11月8日に開催をし、124団体の発表が行われます。

なお、文化祭開会式典の演奏は、本年度は岩名中学校吹奏楽部の皆様をお願いしております。

また、各種行事の部につきましては、9月13日の高校生と市民による朗読劇「峠三吉あのを忘れない」を皮切りに、来年3月まで27の催しものが予定されております。

委員の皆様におかれましては、大変ご多忙のところ恐縮でございますが、ぜひご高覧いただきますようお願い申し上げます。

以上でございます。

◎東條教育長

続いて、社会体育課からお願いいたします。

社会体育課長補佐。

◎社会体育課長補佐

社会体育課から3点ご報告させていただきます。

1つ目は、健康づくりフェスティバルの実施についてご報告いたします。資料はございません。

10月18日の日曜日、午前10時から野田市保健センターにて健康づくりフェスティバルを開催いたしました。このフェスティバルは保健センターと社会体育課が中心になり、野田市医師会等の協力を得て毎年実施しております。

ことしのメインテーマは「はじめよう続けよう！あなたと家族の健康づくり」で、また団体テーマとして社会体育課担当のテーマは「みんなで楽しく健康・体力づくり」を掲げ、えだまめ体操指導や各種体力測定、健康相談等を実施しました。

当日は秋晴れの好天に恵まれ、96名の方の参加がございました。これは96名は社会体育課のコーナーでございます。

2つ目でございますけれども、第29回野田市民駅伝競走大会の開催についてご報告いたします。

資料の3ページをご覧ください。

11月15日の日曜日、野田市教育委員会、それから野田市体育協会主催の第29回野田市民駅伝競走大会を野田市総合公園にて開催いたします。

コースは、野田市総合公園陸上競技場を出発・中継・決勝としまして、公園内の周回コースで行いまして、種目は小学校男子の部7.4キロメートル、小学校女子の部7.4キロメートル、中学校男子の部15キロメートル、中学校女子の部9キロメートル、高校男子の部15キロメートル、一般・高校女子の部9キロメートル、一般男子の部15キロメートルの7部門でございます。

今年度から小学校男子の部及び小学校女子の部は、1区から2区への中継の際の混雑を解消するために、1区のみ、1.4キロであったものを1.8キロに変更したことにより、トータル距離も7キロから7.4キロに変更になっております。なお、昨年の実績では参加者は141チーム、705人で行いました。

3つ目でございますけれども、野田市に関するスポーツ選手の活躍についてご報告いたします。先ほどの表彰のところでもございましたけれども、10月5日に行われました第70回国民体育大会、2015年紀の国わかやま国体の陸上競技種目、少年A400メートルにおきまして、西武台千葉高等学校3年生染谷翔さんが見事優勝されましたのでご報告いたします。

報告は以上でございます。

◎東條教育長

続いて、青少年課からお願いします。

青少年課長。

◎上原青少年課長

それでは、青少年課から3点報告させていただきます。

初めに、第1回野田市青少年センター運営審議会の概要についてご報告させていただきます。

報告事項の7ページをご覧くださいと思います。

お手元に、資料として当日の会議次第を配付させていただきました。

去る10月16日金曜日、青少年センター2階会議室におきまして、27年度第1回野田市青

少年センター運営審議会を開催いたしました。当日の審議会は、委員総数11名のうち8名のご出席をいただきました。

内容といたしましては、5月31日任期満了によります委嘱替えがございまして、改選後初めての会議でございましたので、出席されました各委員のご紹介を行い、冒頭に会長及び副会長の選出について議題とし、委員の互選により会長に青少年補導員連絡協議会代表の窪田洋子氏、副会長に小中学校校長会代表の千葉均一氏、二川中校長先生でございますが、選出され、決定をいたしました。

続いて、事務局から報告事項としまして、平成27年度の青少年センター事業上半期の実施状況について、街頭補導実施状況及び不審者情報並びに会議室備品等の貸し出し業務について内容を報告し、ご了承をいただきました。

また、各委員の皆様には、所属されております活動団体等の活動状況等について、ここにご報告をいただきました。

次に、2点目でございます。8ページ目をご覧くださいと思います。

オープンサタデークラブの実施状況でございます。

オープンサタデークラブ、年間全17回開催のうち、前期全9回が27年10月3日土曜日に終了しましたので、実施状況についてご報告するものでございます。なお、後期第1回目、10月17日から小学校1年生が参加いたしましたので、募集経過についてもあわせてご報告をさせていただきます。

初めに、前期全9回の実施状況でございますが、4月18日に26会場34講座でスタートしましたオープンサタデークラブにつきましては、事故、けが等もなく前期全9回が無事終了したところでございます。

前期参加申し込み数につきましては、1年生を除く933人で、昨年同時期と比較しますと74人の減となっております、申し込み率では8.5%で、昨年の同時期よりは0.8%の減となりました。

次に、小学校1年生の募集結果についてでございますが、後期第1回目の講座から参加いたしました小学1年生につきましては、21講座で募集したところ181人の参加申し込みがありまして、昨年より69人増となっております、小中全体合計で1,114人、児童生徒に対しまして9.0%で、昨年度末の1,138人と比較しまして24人の減となりました。

続いて、次のページでございます。

(2)の集計表でございますが、一番左の項目、出席率につきましては、前期終了10月3日現在69.2%、昨年の前期終了時の69.8%よりは0.6%減となっております。

次の(3)の表でございますが、小学1年生の各講座ごとの申し込み数と全体の講座ごとの申し込み者数となっております。小学校1年生の181人につきましては、希望どおりの講座に全員が参加することができました。

次に、3点目でございますが、第37回野田市こどもまつりの結果についてご報告いたします。配付資料はございません。

去る10月25日の日曜日に野田市立北部小学校校庭におきまして、第37回野田市こどもまつりを開催いたしました。

当日は、朝から強風のためテントの固定を強化するとともに、開会式のアトラクションをお願いしておりました北部小学校の音楽部の皆さんには、強風のため体育館でコーラスと吹奏楽のすばらしい演奏をご披露いただきました。

なお、当日の参加者数につきましては、子供、家族を合わせまして約600人の来場者がありまして、遊びや体験を通して、参加された各種団体関係者約200人の皆さんとの交流

や、家族、友達と楽しい1日を過ごすことができました。特に事故、けが等はございませんでした。

青少年課からは以上でございます。

◎東條教育長

続いて、文化センターからお願いします。

文化センター長。

◎相島文化センター長

文化センターから、自主文化事業「しまじろうコンサート」の結果についてご報告申し上げます。

資料の10ページになります。

9月23日、文化会館におきまして鑑賞型事業としてしまじろうコンサート「しまじろうとロボットのくに」を開催いたしました。

当日は、たくさんの子供連れの家族がおなじみのキャラクター、しまじろうの繰り広げるお芝居のおかげで楽しい時間を過ごしました。

2回公演を行い、当日の入場者数は1回目が880人、2回目が730人で、合計1,610人でした。

事業収支につきましては、入場料収入の311万520円に対し、公演委託料が302万4,000円という状況から、8万6,520円の収益となっております。

なお、この事業にて本年度の自主文化事業5事業中の3事業が終了し、現在の自主文化事業の状況についてですが、総入場料収入が351万8,620円に対し、総公演委託料が347万4,000円という状況から、4万4,620円の収益となっております。

しまじろうについては以上でございます。

次に、野田市文化会館、野田市野田公民館及び野田市中央コミュニティ会館の指定管理者制度についてご報告申し上げます。

野田市行政改革大綱に基づき、野田市文化会館、野田市野田公民館及び野田市中央コミュニティ会館を一体的に管理をし、設置目的を効率的かつ効果的に達成するため、指定管理者を募集しております。

応募書類の受付は、平成27年10月23日金曜日から平成27年10月30日金曜日までとして、指定管理者の選定については、第1次審査では応募資格要件について書類審査を行います。第2次審査では、第1次審査合格者によるプレゼンテーションを行い、選定基準に基づき、事業計画書等の内容を審査し、指定管理者の候補者を決定します。

なお、指定管理の期間は平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間とします。以上でございます。

◎東條教育長

次に、指導課からお願いします。

指導課長。

◎桑原指導課長

それでは、指導課所管の事業につきまして、資料の項目に沿いましてご説明いたします。まず最初に、本日お配りしました追加資料のほうでございます。

いじめ実態調査の結果についてでございます。先月の教育委員会定例会の折に、いじめアンケートの結果を受けた追跡調査の途中経過について報告させていただきましたが、その後の聞き取り調査を行った結果についてご報告いたします。

追跡調査の結果、一定の解消が図られたものの継続支援中である件数が35件、解消に向

けて取り組み中である件数が8件ありましたが、聞き取り調査の結果、小学校では一定の解消が図られたが継続支援中が20件、解消における取り組み中は4件となり、解消率が95.8%となりました。中学校は、一定の解消が図られましたが継続支援中が15件、解消に向けて取り組み中が4件となり、解消率は65.5%となりました。

昨年度の第1回調査と比較しますと、小学校の認知件数は1.5倍と増加しておりますことから、解消への指導に時間がかかっていると考えられます。中学校は認知件数に昨年度との差は大きくありませんが、解消率が大幅に下がっております。

この原因は、継続支援と判断した事案が多いためでございます。その理由は、いじめと訴えてきた生徒の多くが特別支援を要する生徒であったために、学校は指導によってある程度解消しているものの、継続して支援していく必要があると判断したためでございます。

数は多くなっておりますが、いじめの定義が周知され、いじめられていることを主張するようになったと考えられます。それだけ隠れたいじめが少なくなっているとも言えますが、反面、解消に向けた取り組みに時間を要するようになったと思われます。

なお、前回の定例会以降、いじめの相談が1件ありました。学校からの聞き取りの結果、在籍している学級が落ち着かないことが原因の一つであることがわかりましたので、該当している子供のケアと学級への対応について、学校と連絡を密にとりながら進めております。

また、現在、第2回目のいじめアンケートを実施しており、11月13日までに報告を受け、追跡調査を行います。この際、アンケートには上がってこなかったが、学校で気になっている児童生徒がいないかも改めて聞き取ることを、明日行います市内教頭会議で連絡し、いじめについて各学校で組織的に対応するように指示してまいります。

2点目でございます。千葉県児童生徒・教職員科学作品展についてご報告いたします。

資料11ページをご覧ください。

小中学校を合わせて10点を出品したところ、資料にありますとおり北部小学校の野瀬彩雪さんの「ステップする鶴」が優秀賞を受賞し、来年3月に開かれる予定の全日本学生児童発明くふう展に出品されることとなりました。

3点目でございます。第69回東葛飾地方中学校駅伝競走大会についてでございます。

大会の結果についてですが、資料12ページになります。

今年度は野田スタート松戸ゴールで、10月17日土曜日に実施されました。野田市内では北部中学校の22位が最高順位でございました。来年度の各中学校の健闘を期待したいと思っております。

4点目でございます。各種大会の音楽関係についてでございます。

資料13ページに載せさせていただきましたのでご覧ください。

10月4日に千葉ポートアリーナで行われました第21回東関東マーチングコンテスト、第14回東関東小学校バンドフェスティバルにおいて、山崎小学校が銀賞、東部中学校が金賞、南部中学校が金賞となり、南部中学校は、11月22日日曜日に大阪城ホールで行われる第28回全日本マーチングコンテストに出場が決まりました。なお、南部中は昨年度に引き続き千葉市長賞を受賞しましたが、この賞はマーチングコンテストA部門に出場した団体の中から最優秀団体に送られるものでございます。

なお、資料にはございませんが、先週10月21日と22日に野田市小中学校音楽会が文化会館で開かれました。すばらしい音楽会であったと講師の先生方からお褒めの言葉をいただき、今後の指導方法について各学校の音楽担当者へのご指導を約1時間頂戴いたしました。21日には、お忙しい中、教育委員の皆様にもご出席いただき、ありがとうございました。

以上でございます。

◎東條教育長

学校教育部長。

◎長谷川学校教育部長

資料はございませんが、追加で1点ご報告をさせていただきます。

野田市では、課題のある学校等にスクールサポーター、スクールサポートカウンセラー、3人体制で各学校を訪問して対応しておりますが、このたび課題のある生徒が1名転入してきたことから、スクールサポーターを1名追加で要望し、現在1名だけ、ある学校に常駐するという形でスクールサポーターを配置しておりますので、この件についてご報告をさせていただきます。

◎東條教育長

それでは、ただいま報告がありました事項について、質問等がございましたらお願いを申し上げます。

いかがでしょうか。

伊藤委員。

◎伊藤委員

最後のご報告ですけれども、スクールサポーターの配置というのは、指導困難な子供が1人入ってきて、例えば、その子供の数に応じて何人とかいうような規定とか何かあるのでしょうか。それは市で決まっているか、県で決まっているかわかりますか。

◎東條教育長

指導課長。

◎桑原指導課長

規定等で特に決まっているというわけではございませんが、今回は緊急に必要であろうという判断で、そのような形をとらせていただいております。

以上でございます。

◎東條教育長

学校教育部長。

◎長谷川学校教育部長

補足いたしますと、スクールサポーターは野田市のほうの予算をいただきまして、警察OBの方2名と、それからカウンセラー1名、3名がセットになって、毎日どこかの学校で勤務するような形をとっておりますが、今回はそれとは別に1名だけ、さらに警察OBの方を雇用しまして、対応に当たったということでございます。

◎伊藤委員

どうもありがとうございます。

◎東條教育長

よろしいでしょうか。

他にいかがでしょうか。

高橋委員。

◎高橋委員

指導課の報告事項の中で、駅伝大会についての報告がございました。大変ご苦労さまでした。

ただ、結果を見させていただいた感想です。市内の中学校の一番いいのが22位の北部中、入賞をできるどころか、というよりも、入賞も逃してということで、時間差的には3分く

らいのあれでしょうかね。

ですから、それぞれ各ランナーは一生懸命走ったものと思いますが、僕も入賞した10校のうちの市の内訳を見ますと、入ってこないのは野田市だけなんです。この辺の原因というのは何かあるのでしょうか。それは、選手が遅いからしょうがないと言われればそれまでなんですが、何かその辺のところ、こういうことがというのがあれば教えてもらいたいと思います。教えていただいてもどうということではないので、学校のほうでご努力いただくしかないんですけれども、やはり走るからには勝ちたいというのが選手の気持ちだと私は思います。

そういうことを考えると、やはり10位に入賞という一つの中学校さんも目標を持っているようにも聞いておりますので、その辺のことで何か教育委員会でお手伝いできることがあればと、そう思って今お聞きしているところでございます。特になければ、これからの結果の分析を待ちたいと思っております。大変答えづらい質問で申しわけありません。私も聞きづらかったんですが、ご勘弁ください。

以上です。

◎東條教育長

指導課長。

◎桑原指導課長

各校、それぞれの分析はしていると思います。それについては、まだ聞き取り等はしておりませんので詳しいことは、正直申し上げまして私どものほうでもわかっておりませんが、教育委員会としましては、実は野田市の中学校のほうは、ほぼ11校、全部ではございませんが、夏の合宿を合同で行っておるのに、それに向けてサポートさせていただいておるということで、そのような形での指導、助言、支援等はさせていただいております。

各学校、指導者はよく頑張っている指導してくださっているというふうに思いますが、部活の時間がやはり徐々に制約されているということは若干あるのかなということは、感触ではございますが、思っております。

以上でございます。

◎高橋委員

ありがとうございました。

◎東條教育長

他にいかがでしょうか。

ございませんでしょうか。

無いようでございますので、以上で教育長の報告事項を終了いたします。ありがとうございました。

それでは、以上で本日の教育委員会定例会を閉会いたします。

以上会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

教育長

委 員